



クレジットカード不正利用増加!

日本クレジット協会の調査では、令和4年中のクレジットカード不正利用による被害は過去最悪となっています。本人認証サービスの利用等被害防止対策を見直しましょう。



不正利用の手口

- **フィッシング**
メール等であらかじめ用意した偽サイトに誘導し、カード情報を入力させる。
- **改ざんされたウェブサイト**
正規のサイトを改ざんし、偽の決済画面を表示させてカード情報を入力させる。
- **不正アクセス**
ショッピングサイトなどに第三者のアカウントで不正アクセスし、決済サービスに紐付けられているカード情報を悪用する。
- **漏洩した情報の悪用**
企業等から漏えいした情報を悪用する。情報は闇サイトで売買されることもある。

被害防止の対策

- **メールやウェブサイトの十分な確認**
添付ファイルやURLを安易に開かない。カード情報を安易にサイトに入力しない。
- **不正アクセスへの対策**
サービスごとに異なるパスワードを設定し、二段階（二要素）認証を設定する。
- **本人認証サービスの利用**
カード会社が提供している本人認証サービス（**3Dセキュア**等）を利用する。
- **被害の早期発見**
利用明細をこまめに確認する（カード会社ごとの確認方法を知っておく）。

※ 不要なクレジットカードは解約して、適切に管理しましょう!!

